

## 僕の無事を祈ってくれ (1988)

THE NEEDLE

メディア 映画

ジャンル

製作国 ソ連

色彩 Color

時間 81分

初公開日 1991/08/24

公開情報 ソヴェクスポルトフィルム提供／日本海

## 【解説】

モスクワから故郷のカザフ共和国の首都アルマータに戻ってきた風来坊の主人公は、看護婦をしている昔の恋人の部屋に転がりこみ、盛り場で地元のチンピラ相手に与太を売ったりの所在ない日々を過ごす。元恋人は上司の医者と愛人関係にあり、モルヒネを地下にさばくフロントの役もさせられていた。主人公は医者に制裁を加え、彼女を連れ出し首都を脱出、車を行ける所までひた走らせ、乾ききった無人の地で、アダムとイヴ的な再出発の生活を始めるのだが……。主演のV・ツオイは、レニングラードのロック・グループ〈キノ〉（=映画）のリード・ヴォーカル。62年生まれで父は朝鮮人（従って漢字だとその名字は“崔”と表記される）。ボイラーマンなどとして働くかたわらで音楽活動を開始し、82年に〈キノ〉を結成しデビュー。88年のアルバム『ブラッド・タイプ』はアフガン派兵の若者たちの心を歌ったと言われ大ヒット、日本でもCDが出ている。役者としても人気で、本作のヌグマノフ監督の次回作への主演も決まっていたが、90年8月、交通事故死した。松田優作を想わず瘦身のニヒルな二枚目で、眼差しの憂いが印象的な不良っぽいキャラクター。実にカリスマ性があるのに惜しいことだ（ヌグマノフの新作とは日本でも公開された、「マッドマックス」風の近未来アクション「ワイルド・イースト」）。原題を“針”という、まさにピンのように尖った激情に貫かれている本作は、紛れもない都会活劇の傑作である。

## 【クレジット】

監督 ラシド・ヌグマノフ

脚本 アレクサンドル・パラノフ

バフィット・キリバエフ

撮影 ムラト・ヌグマノフ

Murat Nugmanov

音楽 ヴィクトル・ツオイ

出演 ヴィクトル・ツオイ

マリナ・スミルノワ